

ラ米最大の柔道施設が完成

大会後は社会事業に利用



28日に落成したラ米最大の柔道センター(Raul Golinelli/ GOVBA)

W杯も終わり、2016年8月5日にリオ五輪を迎える伯国。開催国としての目標はメダル獲得数の上位10位に入ることで、連邦政府としては、各競技のブラジル代表選手の国際大会出場監督やコチの契約最高品質の備品購入などに補助金を出してバックアップしている。

その一環として、東部バイア州大サルバドール内の都市ラウロ・

デ・フレイタスに7月28日、アメリカ大陸では最大級の規模を誇る「パンアメリカン柔道センター」がオープンした。

大会に向け、ブラジルが最もメダルを期待でき、最もメダルを102個獲得する競技として注目が集まっているのが柔道だ。

付ニユースサイト



ホットな話題をここで
当地メディアの広範なニユース

市とラウロ・デ・フレイ

タスの公立学校に通う

子供たちを、毎年200

人柔道の稽古をさせる

市とラウロ・デ・フレイ

タスの公立学校に通う

子供たちを、毎年200

本格的な対口制裁強化 欧州、痛み避け抜け道も



〔ワシントン、ブリュッセル共同〕米国、欧洲が協調して本格的な対ロシア経済制裁へ踏み込んだ。マレーシア航空機墜落の惨事が、制裁に消極的だった欧州各国首脳が押した。米欧とロシアの対立は決定的となり、冷戦後の国際秩序は転機を迎えた。日本の対口政策も見直しを迫られそうだ。欧州を自ら引き寄せた米国は、極めて充実した制裁内容と自負する。ただ欧州経済にとても痛打となる措置は避ける抜け道もあり、ロシアの妥協を引き出せるか予断を許さない。

20日、ウクライナ東部ドネツク州グラボポフ近郊で墜落したマレーシア航空機の残骸を重機で動かす救難要員(ロイター=共同)

▲

悲劇で一変

の決定は不可避だつた

た」29日、ブリュッセルで欧州連合(EU)の大使級会合が制裁に合意した後、ドイツのマルケル氏の本音が漏れた。マルケル氏の本音が漏れた。マルケル氏の本音が漏れた。

ケル首相が発表した声明

は撃墜事件で一変した歐

州の雰囲気を表した。

「悲劇で一変

の決定は不可避だつた

た」29日、ブリュッセルで欧州連合(EU)の大使級会合が制裁に合意した後、ドイツのマルケル氏の本音が漏れた。マルケル氏の本音が漏れた。

ケル首相が発表した声明

は撃墜事件で一変した歐

州の雰囲気を表した。

国境警備の重要任務遂行

ハイテク新計画の初試験場に

4月少将昇格の松田司令官

ボリビア、パラグアイと国境を接する南麻州の国境警備最前線の重要な拠点、ドウラードス基地で司令官として指揮するのは、4月に少将昇格を果たした松田ルイ・ユタカ氏(53、二世)だ。陸軍が推し進める7大戦略の一つ「シスフロン計画」の初実験地としての重責を担う松田氏を、ドウラードス基地に8日訪ね、その任務や活動を取材した。(石川達也記者)

ドウラードス基地に訪ねる



松田氏と参謀達

西部軍はカンボ・グラーンデに総司令部(CM)を置き、650キロにもなる両州の国境線を監視するのが主な役目だ。各州に2つずつ拠点があり、最南部に位置するものがドウラードス基地。パラグアイまで約70キロの国境警備の最前線だ。

同基地には総員約5千人の第四機械化駆兵旅団(Infanteria Mecanizada)が配置されている。巧みに馬術と勇敢さで知られる原住民の名に因み、グアイクルー部隊とも呼ばれている。松田司令官が

出席した参謀会議の主要議題は、11月に試験運用が始まる「シスフロン(SISFRON)計画」だつ

て。この計画は、陸軍が10年間に総額120億リアルが投入されるハイテク新国境警備計画だ。全長1万6,880キロに及ぶ国境線を有する伯

チリ、アルゼンチン、ペルー、エクアドル、コロンビアなどと接するため、レーダーや無人機、人工衛星を活用して、次世代の国境警備を実現させる。

ドウラードス基地は、陸軍士官学校アグリ学したが、すぐに中退した。松田は「軍隊は努力して尽くせば出世出来る。それが自分にはあつていて感じた」と言う。

1915(大正4)年1月20日愛知県碧海郡明治村(当時)で生まれた。母は志まさん。

トモアキ氏はU.S.P.に入學までの2ヵ月間、予備官学校に入ることを勧められた。死者も出るほど厳しい訓練の中で、松田は「軍隊は努力して尽くせば出世出来る。それが自分にはあつていて感じた」と言う。

1915(大正4)年1月20日愛知県碧海郡明治村(当時)で生まれた。母は志まさん。

トモアキ氏は「軍隊は努力して尽くせば出世出来る。それが自分にはあつていて感じた」と言う。

1915(大正4)年1月20日愛知県碧海郡明治村(当時)で生まれた。

